

新役員選任に向けて推薦委員会を実施

令和3年6月の任期満了に伴う当JAの役員を選任に向けて、管内各地で会議や委員会が行われています。

4月9日(金)、地区役員推薦委員会が各地区で行われ、役員推薦委員が地区ごとに定められた人数の理事や監事の候補者を選出しました。

16日(金)には区域監事推薦委員会がJA秋田なまはげ会館と男鹿支店で開かれ、各地区から役員推薦委員が出席して区域ごとの監事候補者を決定しました。

新しい役員は5月7日(金)の役員推薦会議などを経て、6月に開催する第4回通常総代会に附議されて決定します。

区域監事推薦委員会



地区役員推薦委員会(天王)



地区役員推薦委員会(飯島)



NEWS & TOPICS

2年後の新規就農目指し9名が研修開始

4月5日(月)、令和3年度の秋田市新規就農研修の開講式が秋田市園芸振興センターで開かれました。7年目となる今年度は9名が令和5年の就農を目指して、農業研修を始めました。9名は研修で身につけたいことや就農後の目標などを語り、2年後の新規就農に向けて意気込みました。

同センターの鈴木善彦所長は「自然を相手にする農業は厳しいときがあるうえ、コロナによる需要の変化にも対応していかなければならない。農業経営の明確なビジョンを考え、農業への心を育てる貴重な期間にしてほしい」と新入生に呼び掛けました。

研修開始に意気込む7期生ら



苗代現地指導で育苗の状態を確認

管内で水稻の育苗期を迎え、4月20日(火)から営農センターの職員がハウスを順次訪問し、苗代の現地指導を行いました。ハウス内の温度や苗の色、葉数や長さの揃い具合などを確認したほか、浸種日や播種日、使用した肥料などを立ち会った生産者から聞き取り、生育に問題がないか診断しました。

職員は苗の状態を踏まえて、今後の温度管理や田植えの適期などを説明しました。生産者からはハウス内の水はけなどの話題が上がり、健苗の育成へ意欲を高めた様子でした。管内での田植え作業は、5月中旬から下旬に最盛期を迎える予定です。

苗の生育状態を確認する職員

